

# 平成23年度事業報告書

## I 事業目的

当社は、昭和62年11月10日に東京都知事から設立の認可を得て発足して以来、練馬区の行政を補完して、環境と共生する快適なまちを実現するため、様々なまちづくり事業に取り組んできた。

今後も環境とまちづくりに関する事業を推進し、都市機能の維持・増進および環境への負荷の低減に努め、住民福祉の向上に貢献していく。

これらの目的を達成するために、

- (1) 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための調査、研究およびその成果の普及
- (2) 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための相談、助言および援助
- (3) 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための普及啓発
- (4) 都市機能の維持・増進のための用地の取得、管理および処分
- (5) 自転車等の適正利用に関する事業
- (6) 資源循環の推進に関する事業
- (7) 地球温暖化の防止対策に関する事業

を実施している。

平成23年度に実施した各事業の実施状況について、以下にその概要を報告する。

## II 事業報告

### 1 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための調査、研究およびその成果の普及〔定款第4条第1号〕

#### (1) まちづくりに関する調査・研究

住民参加・協働型のまちづくりを進めていくための調査・研究活動として、平成18年度から、他自治体のまちづくり支援機関との市民まちづくり支援・都市ネットワーク会議（以下「会議」という。）に参加し、まちづくり活動助成の仕組みや各種事業のPR方法等について、情報交換および協議を継続してきた。平成23年度は6月に、豊島区で開催された総会ならびに10月に横浜市で開催された会議に参加し、活動助成事業についての情報交換を行うとともに、ケーススタディとして現地視察を行った。また、平成24年2月には千代田区で開催された会議に参加し、活動助成事業の課題についての意見交換を行った。

<参加団体>財団法人世田谷トラストまちづくり、財団法人まちみらい千代田、財団法人としま未来文化財団、草加市、財団法人名古屋都市センター、高知市、高知市市民活動サポートセンター、福山市、横浜市、横浜市市民活動支援センター、財団法人足立区まちづくり公社、財団法人練馬区都市整備公社練馬まちづくりセンター

#### (2) みどりに関する取り組み

練馬区におけるみどりを育む活動を推進するため、みどりの空間保全・創出に向けた方策についての調査・研究を行った。

平成23年度は前年度に発行した、みどりが質的に豊かになるネットワークの仕組み等を提案したハンドブック『いきものつながり』の販売促進を行った。また、平成21年度まで「みどり30推進計画」に基づく区からの受託事業として行ってきた農地と共生したまちづくりの調査研究を踏まえ、地域での展開・実現を目指した取り組みとして、区民や専門家と『農ある練馬のまちと暮らし』について考える交流会や研究会等を開催するとともに、地区におけるまちづくりの立ち上げ方策の検討を行った。

<交流・研究会等の開催状況>\*特に記載のないものは、練馬まちづくりセンターで開催

回	開催日・場所	内容	参加人数
第1回	5月27日(金)	テーマ「農ある練馬のまちと暮らし」 ～あなたは練馬の農とどのようにふれあっていますか?～ 【話題提供】小谷俊哉、前田裕幸 (練馬まちづくりセンター専門研究員) ※「第2回まちづくりカフェ」として実施	18人
第2回	6月28日(火)	テーマ(第1回)「農ある風景とまちの暮らし」研究会 ～あなたのお気に入りの農の風景を教えてください～ 【話題提供】前田裕幸(練馬まちづくりセンター専門研究員)	13人

第3回	7月23日(土) 生ごみたい肥化実験用地畑 (田柄ストックヤード地内)	テーマ「農とふれあうまちと暮らし」サロン ～ふれあい活動の現場で語りあいませんか 【講師】緒方君子氏(ねりま・ごみフォーラム)	14人
第4回	8月10日(水)	テーマ(第2回)「農ある風景とまちの暮らし」研究会 ～西大泉をモデルケースに考えます!～ 【話題提供】前田裕幸・中島伸・服部睦子 (練馬まちづくりセンター専門研究員) ※「景観まちづくり研究会」と共催	14人
第5回	9月14日(水)	テーマ(第3回)「農ある風景とまちの暮らし」研究会 ～農あるまちづくり活動とそれに参加する方々をおしえてください 【話題提供】前田裕幸・中島伸・服部睦子 (練馬まちづくりセンター専門研究員) ※「景観まちづくり研究会」と共催	19人

### (3) インターンシップ(学生実習生受入れ)制度の実施

学生がまちづくりセンターでの就業体験を通して職業意識を高めるとともに、センター社員が実習生の教育を行うことを通じて、自己啓発の契機を得ることを目的として、大学生および大学院生に対しインターンシップの受け入れを実施した。

<インターンシップ受入れ状況>

実施時期	平成23年7月～12月
学校名 および人数	東京女子大学2人、日本社会事業大学、千葉大学、立教大学、東京工業大学、東京大学公共政策大学院 各1人 計7人

### (4) まちづくりセンター運営協議会の開催

まちづくりセンターが適切公正な運営や効果的な事業を行い、まちづくり活動の促進に資するよう助言を行う組織として、「練馬まちづくりセンター運営協議会」を設置している。学識経験者や公募区民など10名の委員により構成し、センターの企画運営・事業展開などについて協議している。平成23年度は5月、7月、12月に開催した。

## 2 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための相談、助言および援助

[定款第4条第2号]

### 【まちづくりセンター事業】

#### (1) 練馬区まちづくり条例に基づく大規模建築物等の建築手続きに係る専門家(アドバイザー)派遣

条例に基づき、一定規模以上の大規模建築物等の建築、増築、用途変更などが計画されることによって、周辺住民と事業者が建築計画について話し合う場合に、第三者の立場からアドバイスを行う専門家の派遣事業を、まちづくりセンターが区からの受託事業として実施している。アドバイスを行う専門家は弁護士、一級建築士、都市計画または建築に関する学識経験者の3名一組で、1案件につき最大3回まで派遣を行

う。平成 23 年度は制度適用に関する相談、問い合わせが 1 件あったが、派遣の要件を満たさず、該当案件が発生しなかった。

## (2) まちづくり相談と地区まちづくり活動支援

区民や区内の地権者等が抱える、まちづくりに関する様々な相談に対応し、必要に応じ、センタースタッフが地域に出向いて相談に応じている。また、専門的立場からの対応が必要な場合には、まちづくり専門家派遣制度により対応している。

平成 23 年度は地区まちづくり支援としてセンタースタッフが出向き、特定地区のまちづくりについて計画案のとりまとめ支援や、まちづくりの基本的な考え方等を任意の「まちづくり憲章」としてとりまとめるための支援、まちづくり条例を活用したまちづくりを進めるための取り組み支援を行った。

また、総合型地区まちづくり準備会から協議会への認定申請支援、条例に規定されている総合型地区まちづくり準備会に対する専門家派遣を行った。活動費助成金による支援は、23 年度は発生しなかった。

### <まちづくりセンタースタッフによる支援団体・対応地区>

支援団体		対応地区
高野台五丁目中央地区 住みよいまちづくりの会	総合型地区まちづくり 協議会※24年3月認定	高野台五丁目中央地区
武蔵関・環境を守る会	総合型地区まちづくり 協議会	武蔵関建築協定地区
特定非営利活動法人公園づくり と公園育ての会	施設管理型まちづくり 協議会	石神井町八丁目地区
北町旧跡研究会		北町地区

### <まちづくりセンター登録専門家派遣実績>

地区名	派遣日	専門家氏名	参加者数
高野台五丁目中央地区	10月8日(土)	井上赫郎氏	12人
	12月3日(土)	上野泰氏	14人
	3月11日(日)	井上赫郎氏	10人

※対象地区については、上記以外においてもセンタースタッフによる相談、支援等を随時行っている。

## (3) 区民主体のまちづくり活動に関する支援

センターの登録団体に対し、まちづくり活動に必要な打合せ・作業スペースの提供を行うとともに、複写機や印刷機、プロジェクター等の貸出を行った。

- ・登録団体数 121 団体（平成 24 年 3 月末現在）
- ・複写機の使用枚数 858 枚
- ・貸出備品使用件数 250 件
- ・打ち合わせコーナー利用人数 583 件

〔夜間・休日の開室時間〕

夜間：毎週水曜日 午後5時～午後9時

休日：毎月第二土曜日、第二日曜日 午前9時～午後5時（1月・8月・3月を除く）

<月別利用状況>

（単位：人）

年 月	個人利用	団体利用	センター事業	合計	前年同月
23年4月	74	111	233	418	532
5月	51	77	1,273	1,401	309
6月	58	78	374	510	627
7月	32	41	402	475	600
8月	52	40	1,107	1,199	429
9月	48	64	199	311	545
10月	68	71	1,341	1,480	2,201
11月	71	44	562	677	785
12月	44	60	337	441	297
24年1月	59	91	348	498	178
2月	97	68	865	1,030	576
3月	61	104	532	697	282
合 計	715	849	7,573	9,137	7,361
前年度比	-79	+161	+1,694	+1,776	

(4) まちづくり活動への活動費助成

「練馬区民が住み続けたいと思えるような美しい地域環境と豊かな地域社会を実現するための、区民の主体的なまちづくり活動」を対象とし、その実現のために、地域においてまちづくりを始めようとしている区民や、まちづくりに関する調査・学習活動等に取り組む区民の自主的なまちづくり活動に対して、活動費の助成を行った。

①部門・対象団体

〔防災まちづくりのたまご部門（随時受付・書類審査）〕

区内の防災について考え、地域での防災まちづくりのきっかけをつくろうとする活動に対しての助成

No.	団体名	企画テーマ	助成額
1	防災まちづくりの会まある	地域の防災の現状を知り、自分の家の防災について共に考え、地域の人をつなかりをつくる	30,000円
2	ガラクタ公園で体操する会	公園での地域コミュニティづくりにあわせた防災の啓発	50,000円
3	光が丘第3アパート自治会	震度7にも困らないための知恵を学ぶ	50,000円

[たまご部門（随時受付・書類審査）]

これから身近な生活空間の保全・改善・創造のための活動に取り組むにあたっての事前の学習など、企画の準備・計画をおこなうことに対しての助成

No.	団体名	企画テーマ	助成額
1	練馬野草の会	立野公園（蝶の里）千川上水で蝶と植物の観察学習会を、参加者を公募し行う	50,000 円
2	特定非営利活動法人みどり環境ネットワーク！	富士見台特別養護老人ホーム みどりの事業	50,000 円
3	チームみどりの輪	地域コミュニティをつなげる「ねりまの緑」再生 ー緑による商品づくり・緑を増やすまちづくりー	49,000 円
4	練馬区の臨時災害FMを考える会	震災被災地の臨時災害 FM の体験を聞き、練馬区にどう取り入れるかを考える	50,000 円
5	ラララ Mama	農地からつなげる“輪”	50,000 円
6	城南サクラプロジェクト準備会	「城南サクラ・セミナー2012」の開催	50,000 円
7	旧同潤会江古田分譲住宅佐々木邸保存会	昭和初期の同潤会江古田分譲住宅に関する連続講演会	50,000 円

[はばたき部門（公開審査）]

身近な生活空間の保全・改善・創造のための活動への助成

No.	団体名	企画テーマ	助成額
1	なじみ研究会	石神井川流域の今と昔 [半世紀昔の旅に行こう！]	160,000 円
2	ねりま・ごみフォーラム	農を中心とした地域コミュニティの創出 ～地域の相互信頼関係の復活を目指して～	300,000 円
3	Next! 練馬国際振興協会	外国人×まちづくり	294,000 円
4	光が丘まちづくりフォーラム	「かえる池」再生プロジェクト	141,000 円
5	ねりま・エコアドバイザー協議会 いきもの調査プロジェクト	「ねりまの住民は、人間だけじゃない？みんな仲間だ、ねりまの生きもの！」	201,000 円
6	南田中のまちを考える会	南田中における地域文化とコミュニティ活動 ～子どもの視点から見た南田中のまち～	184,000 円
7	アーティスト・イン・児童館 実行委員会	ことばのかたち工房 Pro	296,000 円
8	泉新小あそびの城 実行委員会	真剣に遊ぼう！「あそびの城」が地域発展のためにできること	140,000 円
9	公園づくりの会	「地域コミュニティづくり」及び「乳幼児からを対象とした公園づくり」に向けた実践型の調査研究による提案	276,00 円
10	ねりま子ども劇場	あつまれ！0.1.2.ワクワク広場	222,000 円

## ②公開審査会および報告会

回	開催日・場所	内容
公開審査会	7月3日(日) 勤労福祉会館 集会室	公開審査会方式によりはばたき部門11団体に対して助成を決定した。(その後、1団体辞退)
中間報告会	10月29日(土) 武蔵大学 8号館 8503教室	はばたき部門の助成を受けた団体が、活動の進捗状況の報告を行った。 当事業の助成経験団体へのアンケート調査結果の報告と、助成終了後の活動について意見交換を行った。
最終報告会	3月31日(土) 光が丘区民ホール 5階 集会室	今年度助成を受けたすべての団体が、1年間の活動報告を行った。 団体、審査員、参加者の意見交換・共同作業の場としてワークショップを行った。

### (5) 練馬区の住民参加型協働事業に対する支援

区が行う区民との協働事業や区民参加型事業について、まちづくりセンターが企画協力または運営支援を行っている。

平成23年度は、前年度に引き続き、ユニバーサルデザインについての普及啓発や区民や事業者に対する相談支援を行うユニバーサルデザイン推進ひろば事業(福祉のまちづくり協働推進拠点)、区の実施する福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業の公開審査会等イベントの開催や事業PR、相談業務、また、地域福祉情報の広報について、受託事業として実施した。

### (6) 「建築無料相談」の後援

相談・支援事業を充実させていくため、平成16年1月から、社団法人東京都建築士事務所協会練馬支部と連携し、協会が区役所内で実施する建築無料相談事業を後援している。(平成23年度相談件数46件)

## 【まちづくり推進事業】

### (1) 高松・向山地区のまちづくり

練馬区で整備が進められている主要区道 3 号線周辺の地区において、道路整備にあわせたまちづくりを進めるため、まちづくり手法の検討および地域の合意形成に向けた活動に取り組んだ。

業務の推進にあたっては、公社が主体的に業務の進め方について検討を行い、区担当課に提案し調整を図りながら進めた。

<主な取り組み内容>

- ・まちづくりの企画・立案  
用途地域の変更可能性の検討、および地区計画のイメージ案の作成
- ・住民意向の把握および合意形成活動  
町会等地元関係機関へまちづくりの進め方を説明し、ヒアリングを行った
- ・まちづくり組織の設置・運営  
まちづくり検討会の概要案の作成、まちづくり検討会委員の依頼および公募業務、まちづくり検討会の資料作成等

### (2) 貫井・富士見台地区のまちづくり

練馬区では、貫井・富士見台地区（約 92ha）において、平成 23 年 2 月に、練馬区まちづくり条例に基づく重点地区まちづくり計画を策定した。そして、平成 23 年度から密集住宅市街地整備促進事業を活用したまちづくりを推進している。

業務推進にあたっては、区の協働支援のもと、公社が主体となって、住宅市街地整備計画等の立案・調整を行うとともに、地区住民等に情報を周知するため説明会を開催するなど、合意形成活動に取り組んだ。

<主な取り組み内容>

- ・計画の立案・調整  
住宅市街地整備計画、第 I 期のまちづくりの取組み方針の作成
- ・情報の周知  
まちづくり通信の発行（9,500 部）3 回、まちづくりガイドの作成（12,000 部）等
- ・合意形成活動  
説明会の開催 5 回、まちづくり委員会の開催 2 回、まちづくりイベントの開催 2 回
- ・駅周辺のまちづくりや道路ネットワーク等の検討のための基礎調査 等



### 3 都市機能の維持・増進および環境への負荷低減のための普及啓発〔定款第4条第3号〕

#### (1) まちづくり情報誌「こもれび」の発行

区民のまちづくりへの関心を高めるため、まちづくりセンターの各種事業を紹介するとともに、まちづくりに関する様々な情報を掲載した「こもれび」を発行した。普及のため新聞折り込み、読者アンケートを実施し、読者の拡大や読者ニーズの把握を行った。

- ・規格 タブロイド判カラー4ページ
- ・発行回数 年3回発行
- ・発行部数 各号22,000部
- ・配布場所 区内公共施設、各駅広報スタンド、郵便局、特集地区内新聞折込等

#### (2) まちづくり講座の開催

区民のまちづくりに対する関心と意欲を高めるとともに、地域のまちづくりリーダーを育成することを目的として、区や区内のまちづくり関係団体と連携して、まちづくり講座を開催した。また、まちづくり活動に必要な知識・技術等を習得するためのスキルアップ講座や、まちづくりに関するテーマに沿って、少人数で参加者同士が気軽に議論を交わし交流を深める「まちづくりカフェ」を実施した。

#### <まちづくり講座実施状況>

回	開催日・場所	企画テーマ	参加者
第1回	6月17日(金) 区役所本庁舎地下多目的会議室	空き家を活かした新しい居場所づくり 講師：後藤智香子（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程） パネラー：大日向裕子（昭和の家代表）、小池良美（岡さんの家 TOMO オーナー）、糸原徳美（青木産婦人科医内子育て相談室室長/子育て応援グループたまごとひよこ代表）	91名
第2回	11月11日(金) 勤労福祉会館集会室	地震発生！あなたはだれに助けを求めますか？ ～いざという時のための「地域のつながり」を考える～ 講師：井上浩一（防災ネットワークプラン代表） パネラー：高橋司郎（練馬区町会連合会副会長）、鈴木恭一郎（中村小グリーンキーパーズ元代表、（仮称）練馬区地域コミュニティ活性化プログラム検討懇談会委員）、明石寿美（つくりっこの家スタッフ）、須藤舞弓（石神井・冒険遊びの会代表） コーディネーター：井上浩一	103名
第3回	3月10日(土) サンライフ練馬研修室第一・第二	ご近所つながり はじめの一步 ～地域で顔なじみになるきっかけづくりを考える～ レクチャー：「ゆるやかに地域とつながる」とは	51名

		<p>どんなこと？</p> <p>講師：永田浩三（武蔵大学社会学部メディア社会学科教授）</p> <p>グループワーク：ゆるやかに地域とつながるタネになりそうなまちの身近な「気になること」を話しましょう！</p> <p>パネルディスカッションと意見交換</p> <p>：どうすればゆるやかに地域とつながっていくことができるのだろうか？</p> <p>パネラー：菅沢博（白子川源流・水辺の会代表）、数藤圭介（Next!練馬国際振興協会代表）、鹿島英昭（練馬新聞企画編集部主任）</p> <p>ご意見番：永田 浩三</p>	
--	--	---	--

#### <まちづくりカフェ実施状況>

回	開催日・場所	内容	参加者
第1回	5月15日（日） 石神井公園（照姫まつり会場）	テーマ「いきものまちづくり」 【講師】中村忠昌（株）生態計画研究所 「いきものつながりクイズ」の解説 など	120名
第2回	5月27日（金） 練馬まちづくりセンター	テーマ「農ある練馬のまちと暮らし」 【話題提供】小谷俊哉 前田裕幸 「農地と共生したまちづくり」事業の紹介と意見交換	18名
第3回	12月20日（火） 自然工房めばえ	テーマ「お庭のみどりでクリスマス&お正月かざり」 【講師】海野まさき 自然工房めばえ（園芸療法士） 庭づくりの話やマツボックリを使ったクラフトと意見交換	14名
第4回	1月23日（月） 花とみどりの相談所 集会室	テーマ「地域で楽しむ冬あそび」 【講師】服部睦子 だれでも手軽にできる自然観察を取り入れた冬あそびの実施と意見交換	8名
第5回	1月31日（火） 区役所20階交流会場	テーマ「練馬から発信！介護が支える復興支援のあり方～南三陸町への視察のご報告&いざという時の地域コミュニティのあり方を考える～」 【ゲスト】青木伸吾（(有)アオキトウワン代表取締役、(特活)ふくし住まい支援の会理事長）、安井英人（(有)アオキトウワン・(特活)ワールドキャンパス理事） 田中郁子（元・南三陸町社会福祉協議会デイサービスセンターしづがわ看護師（ケアマネジャー兼生活指導員）） 南三陸町への視察の報告、被災者支援の参考事例、練馬で改めて考える災害と介護、そして地域コミュニティのあり方	44名

<スキルアップ講座実施状況>

回	開催日・場所	内容	参加者
第1回	6月12日(日) 練馬区役所東庁舎501会議室	テーマ「一目置かれるプレリリースの書き方」 【講師】鹿島英昭氏(練馬新聞社記者)	9人
第2回	9月15日(木) 練馬まちづくりセンター	テーマ「2色刷り印刷のススメ」 【講師】まちづくりセンター社員	10人

(3) 景観事業

① 景観形成支援事業(受託事業)

○普及啓発

パンフレットを作成し、町会連合会、商店街連合会、環境美化推進連絡会などの区内関係団体の会議や各町会・自治会などで、事業PR活動を行った。また、練馬の景観まちづくり情報発信ブログ「ねりま景観まちづくり」を立ち上げ、インターネットによる普及啓発を行った。[http://blog.canpan.info/nerima\\_keikan/](http://blog.canpan.info/nerima_keikan/)

事業PRの一環として、J:COM「ねりまほっとライン」の取材を受け、2番組制作し、放映した。また、景観まちづくりの普及啓発を目的に、区民向け講座を実施した。

<普及啓発講座の実施>

開催日・場所	内容	参加人数
12月3日(土) 武蔵大学8号館 8603教室	テーマ「耳を澄ましてまちを見る～まちで出会った練馬の音～」 【講師】三宮麻由子氏(エッセイスト) 永田浩三氏(武蔵大学教授) ※福祉のまちづくり協働推進事業と共催	70人

○景観まちなみ協定

区民のご近所レベルで活動できる景観まちづくり活動の支援として、2件の協定を締結し、現在も継続的に7地区で相談支援している。

認定日	地区	協定内容	協定参加者
12月22日(木)	北町旧川越街道地区	「旧川越街道の歴史を活かしたまちなみ協定」 ～旧川越街道の歴史が感じられる賑わいのあるまちなみづくり	22人
1月31日(火)	大泉北泉町会地区	「花咲く小路づくり まちなみ協定」 ～花咲く美しいまちなみを地域で育み、日常的なコミュニケーションを広げることにより、安心安全な地域づくりにつなげる	33人

## 継続相談支援地区

春日町地区、田柄地区、長久保通り地区、富士見台地区、小竹町地区、南大泉地区、城南住宅組合地区

## ○地域景観資源登録

平成23年7月より正式に資源候補の募集を行い、8月31日と12月10日の2回の締切日を設け、区民等より広く公募した。その結果、のべ583件、570箇所の応募があり、都市整備公社の設置する地域景観資源登録選定委員会（10月21日（金）、11月8日（火）、2月3日（金））に諮り、選定された資源を練馬区に登録願として提出し、平成24年3月5日までに、433件の地域景観資源が登録された。登録された地域景観資源は、ブログ形式による紹介サイトをオープンし、433件の資源の情報を掲載した。 <http://nerima-totteeki.blogspot.jp/>

## ② 景観調査研究事業（自主事業）

区内のまち歩きなどを通じて、区民・専門家等と協働して景観まちづくり手法検討を行った。また、まち歩きの成果発表として展示会を行った。

### <景観調査研究活動状況>

回	開催日・場所	内容	参加人数
景観まちづくり研究会第1回	7月20日（水） まちづくりセンター	「景観まちづくり活動検討ワークショップ」	6人
景観まちづくり研究会まち歩き	7月29日（金） 西大泉周辺	第2・3回研究会の対象地の実地見学会	5人
景観まちづくり研究会第2回	8月10日（水） まちづくりセンター	「景観まちづくり活動検討ワークショップ」 農ある風景を活かした景観まちづくりアイデア	15人
景観まちづくり研究会第3回	9月14日（水） まちづくりセンター	「景観まちづくり活動検討ワークショップ」 農ある風景を活かした景観まちづくりアイデア	19人
景観まちづくり研究会第4回	10月19日（水） まちづくりセンター	「景観まちづくり活動検討ワークショップ」 まちの成り立ちから景観まちづくりを考えよう	10人
景観まちづくり研究会まち歩き	10月31日（月） 中村周辺	第4・5回研究会の対象地の実地見学会	10人
景観まちづくり研究会第5回	11月16日（水） まちづくりセンター	「景観まちづくり活動検討ワークショップ」 “住景観”のまちづくりアイデアを検討しよう	12人
景観まちづくり研究会第6回	11月21日（月） まちづくりセンター	「景観まちづくり活動検討ワークショップ」 今年度の振り返り、まとめ	16人

回	開催日・場所	内容	参加人数
撮り歩き第1回	8月27日（土）・ 28日（日） 光が丘周辺	「撮り歩きワークショップ ソラとまち」 【講師】田崎はじめ氏（グラフィックデザイナー）	14人

撮り歩き 第2回	11月26日(土)・ 27日(日) 練馬・桜台周辺	「撮り歩きワークショップ ソラとまち」 【講師】田崎はじめ氏(グラフィックデザイナー)	9人
撮り歩き 第3回	1月29日(日) 土支田周辺	「撮り歩きワークショップ ソラとまち」 【講師】田崎はじめ氏(グラフィックデザイナー)	14人

回	開催日・場所	内容	参加人数
作品展	2月24日(金)～ 26日(日) 練馬文化センター ギャラリー	ねりまの風景展 ーソラとまちがあるくらしー ★ギャラリートーク 25日(土)16:00～18:00 「ソラとまち」 26日(日)13:00～15:00 武蔵大永田ゼミ 「ねりまの音風景」 ★ミニ撮り歩きワークショップ 24日(金)15:00～ 25日(土)11:00～/15:00～	344人

### ③ ねりまの散歩道パンフレット作成(受託事業)

既存の散歩道パンフレットを景観の視点から紹介するパンフレットに更新した。本年度は、清水山・稲荷山憩いの森コース、大泉中央公園コース、大泉井頭公園コースの3コースを作成した。

#### <景観ウォッチング実施状況>

開催日・場所	内容	参加人数
11月5日(土) ねりまの散歩道 清水山・稲荷山憩いの森コース	「散歩が変わる、景観がわかる=景観ウォッチング=」 ねりまの散歩道ルートにて、一般区民を対象に、景観をテーマとしたまち歩きを実施	15人

### (4) イベントによる情報発信

「照姫まつり」「練馬まつり」「白子川源流まつり」に出展し、まちづくりセンターとしてブースを設け、まちづくり活動についての情報を発信した。

#### <イベントによる情報発信状況>

回	開催日・場所	企画テーマ	来場者数
照姫まつり	5月15日(日) 石神井公園西ケヤキ広場	・いきものつながりクイズ ・まちづくりカフェ ・まちづくりセンター紹介パネル展示 等	973名
練馬まつり	10月16日(日) 練馬区総合運動場	・いきものつながりWS ・まちづくりセンター紹介パネル展示 等	214名
白子川源流まつり	10月23日(日) 大泉井頭公園	・いきものつながりWS ・まちづくりセンター紹介パネル展示 等	約300名

### (5) まちづくりに関する情報コーナー(ミニライブラリー)の設置

区民の方のまちづくり活動の参考となる図書や冊子、パンフレット等を配備した「情

報コーナー」を設置している。閲覧と図書貸出についても実施している。

- ・ 蔵書数 1,597 冊（平成 24 年 3 月末現在）

(6) ホームページ他による情報発信

まちづくりに関する情報をより多くの方に提供していくため、従来の公社ホームページとは別に、練馬まちづくりセンターのホームページを作成し、センターが実施する各種事業や区民のまちづくり活動等に有益な情報を発信した。

ホームページアドレス <http://nerimachi.jp/>

また、まちづくりセンターの活動に様々な形で参加・協力いただいている方々を会員として、E メールによる「まちづくりセンターサポーターネット」の運営を行った。

（登録者数:505 名）

4 都市機能の維持・増進のための用地の取得、管理および処分〔定款第 4 条第 4 号〕

平成 23 年度に所有、取得および管理している用地はない。

## 5 自転車等の適正利用に関する事業

[定款第4条第5号]

### (1) タウンサイクル・自転車駐車場の管理運営

#### ① タウンサイクルおよび区立有料自転車駐車場

練馬区の指定管理者として、ねりまタウンサイクル、区立有料自転車駐車場の管理運営を行った。

#### ○ 施設数・収容台数の比較

区 分	平成24年3月31日現在		平成23年3月31日現在		増 減 数	
タウンサイクル	7 施設	2,700 台	7 施設	2,700 台	0 施設	0 台
有料自転車駐車場	67 施設	33,676 台	68 施設	33,696 台	▲1 施設	▲ 20 台
(うち原動機付自転車)	(18 施設	765 台)	(18 施設	765 台)	0 施設	0 台
合 計	74 施設	36,376 台	75 施設	36,396 台	▲1 施設	▲ 20 台

[平成23年3月31日現在と平成24年3月31日現在との比較]

閉鎖施設 1 施設

施設名	収容台数
石神井公園駅南自転車駐車場	100 台
計	100 台

収容台数変更 1 施設

施設名	平成24年3月31日	平成23年3月31日	増減数	理由
氷川台駅第一自転車駐車場	722 台	642 台	80 台	施設拡張
計	722 台	642 台	80 台	

○ 利用料金

区 分	利 用 方 法		1 か月	3 か月	6 か月
タウンサイクル	定期	一 般	2,000 円	5,700 円	9,600 円
		学 生	1,500 円	4,200 円	7,200 円
	当日	一般・学生	1 日 200 円 4 時間以内 100 円		
有料自転車 駐 車 場	定期	屋根有 一 般	2,000 円	5,700 円	9,600 円
		学 生	1,500 円	4,200 円	7,200 円
		屋根無 一 般	1,500 円	4,200 円	7,200 円
		学 生	1,100 円	3,100 円	5,200 円
		タウンサイクル (併用)	2,500 円	7,100 円	12,000 円
		原動機付自転車	3,000 円	8,000 円	16,000 円
	当日	自 転 車	1 回 100 円		
原動機付自転車		1 回 200 円			
	時間制	自 転 車	8 時間ごとに 100 円 (最初の 3 時間は無料) 最大 900 円		

注意 ※有料自転車駐車場の定期利用料金は、上記利用料金表の金額を基準として、駅から施設までの距離や利用形態により異なる。

○ 利用時間

区 分	利 用 時 間
タウンサイクル	定期利用：24 時間 (ただし、下記施設を除く) ・大泉学園駅北口 4：00 ～ 翌 1：20 当日利用：9：00～17：00
有料自転車 駐 車 場	24 時間 (ただし、下記施設を除く) ・石神井南自転車駐車場、上石神井自転車駐車場、 上石神井駅南第 2 自転車駐車場 6：30 ～ 23：00 ・北町 2 丁目自転車駐車場 4：30 ～ 翌 1：30 ・平和台駅前地下自転車駐車場 6：00 ～ 23：30 ・大泉学園駅北自転車駐車場 (月～金曜日) 6：30 ～ 22：00 (土曜日) 7：00 ～ 22：00 ・大泉学園駅北口地下自転車駐車場 5：30 ～ 翌 1：30 ・大泉学園駅南口地下自転車駐車場 5：30 ～ 翌 1：30

② 公社立自転車駐車場

名称：豊島園駅前自転車駐車場 収容台数：99 台

開設年月日：平成 23 年 1 月 1 日

利用料金：24 時間ごとに 100 円 (最初の 2 時間は無料)

稼働率：148%



# 平成23年度 自転車駐車場利用状況(年平均)

## タウンサイクル

駅名	施設名 (開設年月日)	供用台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ( )は前年度
			一般	学生	計		
東武練馬	1 東武練馬TC (平成4年4月11日)	200台	128	14	142	425人 14.0人/日	78% (81%)
練馬春日町	2 練馬春日町TC (平成8年8月1日)	200台	107	22	129	301人 9.9人/日	69% (73%)
練馬	3 練馬TC (平成4年4月11日)	400台	277	33	310	911人 29.9人/日	85% (85%)
石神井公園	4 石神井公園TC (平成6年7月15日)	400台	186	27	213	531人 17.4人/日	58% (56%)
大泉学園	5 大泉学園駅北口TC (平成元年9月1日)	600台	564	221	785	510人 16.8人/日	134% (139%)
	6 大泉学園駅南口TC (平成14年11月15日)	500台	352	204	556	351人 11.5人/日	114% (112%)
上石神井	7 上石神井TC (平成5年8月1日)	400台	298	74	372	373人 12.2人/日	96% (101%)
合計	7施設	2,700台	1,912	595	2,507	3,402人 111.7人/日	97% (99%)

※石神井公園TCの一般利用186人に併用利用15人を含む  
上石神井TCの一般利用298人に併用利用6人を含む

## 有料自転車駐車場

駅名	施設名 (開設年月日)	収容台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ( )は前年度
			一般	学生	計		
東武練馬	1 北町二丁目 (平成4年7月16日)	☆ 231台				63.9人/日	28% (30%)
小竹向原	2 小竹向原駅 (平成9年5月1日)	849台	404	232	636	285.9人/日	109% (107%)
氷川台	氷川台駅第1(増設) (平成8年6月1日)	☆ 100台				85.7人/日	86% (84%)
	3 氷川台駅第1 (平成6年4月1日)	722台	717	275	992	38.5人/日	143% (158%)
	4 氷川台駅第2 (平成6年4月1日)	☆ 359台				313.1人/日	87% (87%)
	5 氷川台駅第3 (平成8年6月1日)	☆ 187台				201.9人/日	108% (104%)
	6 氷川台駅第4 (平成15年2月7日)	原 532台 47台	原 128 21	90	239	134.9人/日	65% (104%)
	7 氷川台駅第5 (平成23年1月1日)	160台				62.7人/日	39% (20%)
	8 氷川台駅第6 (平成23年1月1日)	☆ 180台	65	34	99		55% (44%)
	9 氷川台駅第7 (平成23年1月1日)	☆ 60台	64	20	84		140% (130%)
	平和台	10 平和台駅第1 (平成6年4月1日)	原 1395台 67台	原 425 19	225	669	605.5人/日
11 平和台駅第2 (平成6年3月1日)		980台	320	155	475	188.0人/日	68% (51%)
12 平和台駅第3 (平成6年5月1日)		☆ 563台				23.9人/日	4% (3%)
13 早宮 (平成6年9月1日)		☆ 560台				122.3人/日	22% (20%)
14 早宮第2 (平成8年5月1日)		原 504台 38台	原 141 11	73	225		42% (25%)
15 早宮第3 (平成8年5月1日)		293台	237	138	375		128% (134%)
16 平和台駅前地下 (平成8年5月1日)		上段 下段 341台	95 86	64 69	159 155		92% (87%)
17 平和台第4 (平成18年12月1日)		437台	159	54	213	238.6人/日	103% (112%)
18 早宮第4 (平成22年2月1日)		175台	161	64	225		129% (127%)
地下鉄赤塚	19 地下鉄赤塚駅南 (平成4年9月1日)	1階 2階 3階 955台	334 176 61	74 117 50	408 293 111	265.7人/日	108% (107%)
	☆原 43台	571	241	812			
新桜台	20 新桜台駅 (平成7年4月24日)	☆ 231台				30.8人/日	13% (15%)
新江古田	21 新江古田駅 (平成11年5月1日)	186台	97	19	116	115.9人/日	125% (123%)
練馬春日町	22 練馬春日町駅 (平成5年4月16日)	1004台	237	126	363	440.2人/日	80% (79%)
光が丘	23 光が丘 (平成13年2月1日)	1階 2階 3階 2220台	472 271 382	117 61 212	589 332 594	725.3人/日	101% (100%)
	24 光が丘第2 (平成13年2月1日)	☆ 352台 ☆原 46台	原 316 45	93	454		
	25 光が丘第3 (平成14年10月23日)	★ 387台				325.3人/日	84% (84%)
	26 光が丘第4 (平成20年11月1日)	上段 69台 下段 105台 174台	57 89 146	13 32 45	70 121 191		110% (120%)

駅名	施設名 (開設年月日)	収容台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ( ) は前年度
			一般	学生	計		
江古田	27 江古田栄町 (平成6年4月1日)	☆ 60台				79.1 人/日	132% (129%)
	28 江古田駅 (平成12年3月1日)	地下1階上段	9	7	16	76.8 人/日	26% (27%)
		地下1階下段	15	4	19		
		1階上段	8	2	10		
		1階下段	38	7	45		
	2階	24	4	28			
	3階	12	5	17			
	840台	106	29	135			
	☆原 40台	原 19		19			
	29 江古田駅第2 (平成12年11月15日)	☆ 178台				48.6 人/日	27% (29%)
	30 江古田駅第3 (平成13年3月15日)	原 104台 15台	26 6	2	34		29% (24%)
豊島園	31 豊島園東 (平成5年8月1日)	☆ 80台				83.9 人/日	105% (94%)
	32 豊島園西 (平成6年9月1日)	322台	76	50	126	116.9 人/日	75% (63%)
練馬高野台	33 練馬高野台駅南 (平成11年5月1日)	532台	322	160	482	234.3 人/日	135% (138%)
石神井公園	34 石神井公園駅北 (平成5年3月1日)	1階	172	71	243	444.0 人/日	84% (83%)
		2階	132	108	240		
		796台	304	179	483		
		原 104台	原 30		30		
	35 石神井公園駅北第2 (平成5年7月1日)	1階上段	56	57	113	444.0 人/日	84% (83%)
		1階下段	75	24	99		
		2階上段	92	99	191		
		2階下段	35	33	68		
		768台	258	213	471		
		原 32台	原 0		0		
36 石神井南 (平成6年8月1日)	1階	165	65	230	364.9 人/日	96% (97%)	
	2階	121	135	256			
	890台	286	200	486			
	石神井南(増設) (平成9年7月1日)	★原 53台				22.5 人/日	42% (39%)
	※ 石神井公園駅南 (平成9年6月1日)	★ 100台				19.7 人/日	20% (23%)
	37 石神井町八丁目 (平成11年7月1日)	☆ 556台				425.7 人/日	77% (68%)
	38 石神井公園駅北第3 (平成22年4月1日)	☆ 310台				313.3 人/日	101% (50%)
大泉学園	39 大泉学園駅南第1 (平成5年4月16日)	★ 162台				143.0 人/日	88% (89%)
	40 東大泉第3 (平成8年9月1日)	☆ 70台				91.5 人/日	131% (122%)
	41 大泉学園駅北 (平成10年3月2日)	150台	85	60	145		97% (99%)
	42 大泉学園駅北第2 (平成11年10月15日)	☆ 329台				422.2 人/日	117% (118%)
		☆原 31台					
	43 大泉学園駅西第2 (平成10年5月1日)	☆ 258台				198.6 人/日	77% (80%)
	44 大泉学園駅南バス通り (平成10年9月1日)	1125台 原 75台	485 原 31	272	788	388.7 人/日	98% (100%)
	45 大泉学園駅西第3 (平成13年4月16日)	☆ 180台				180.1 人/日	100% (100%)
	46 大泉学園駅北口地下 (平成13年11月22日)	地下1階上段	155	31	186	195.6 人/日	114% (114%)
地下1階下段		146	47	193			
地下2階上段		259	68	327			
	地下2階下段	266	72	338			
	1092台	826	218	1,044			
47 大泉学園駅南口地下 (平成14年11月15日)	地下1階上段	128	30	158	286.2 人/日	91% (88%)	
	地下1階下段	129	35	164			
	672台	257	65	322			

駅名	施設名 (開設年月日)	収容台数	定期利用人数(人)			当日利用人数(人) [人/営業日]	稼働率 上段は今年度 ( )は前年度
			一般	学生	計		
大泉学園	48 大泉学園駅南第2 (平成15年4月1日)	機械式 1階上段 1階下段 450台	17 45 117 179	30 6 32 68	47 51 149 247	173.2人/日	93% (80%)
	49 学園通り (平成15年11月1日)	☆ 201台				135.3人/日	67% (62%)
	50 中島橋 (平成15年11月1日)	☆ 97台 ★原 28台				87.5人/日	70% (71%)
	51 東大泉 (平成15年11月1日)	177台	194	25	219		124% (124%)
	52 大泉学園駅北第3 (平成19年4月1日)	1階 2階 3階 1524台	285 416 420 1,121	120 155 239 514	405 571 659 1,635	104.4人/日	114% (110%)
保谷	53 南大泉 (平成6年5月1日)	1階 2階 3階 2420台	459 99 210 768	151 76 168 395	610 175 378 1,163	767.4人/日	78% (81%)
		原 76台	原 25		25		
上石神井	54 上石神井駅北第1 (平成5年4月16日)	★ 136台				100.0人/日	74% (78%)
	55 上石神井 (平成6年4月1日)	1階 2階 3階 639台	154 41 36 231	83 31 31 145	237 72 67 376	162.1人/日	84% (90%)
	56 上石神井駅北第2 (平成6年9月1日)	381台	390	78	468		123% (122%)
	57 上石神井駅北第3 (平成7年12月1日)	464台 原 36台	143 原 5	90	238	108.4人/日	69% (70%)
	58 上石神井駅南 (平成8年3月1日)	☆ 212台 ☆原 10台				44.0人/日	20% (20%)
	59 上石神井立野橋 (平成8年11月1日)	243台 原 10台	75 原 2	34	111	30.0人/日	56% (55%)
	60 上石神井駅南第2 (平成12年5月1日)	125台	110	49	159		127% (120%)
武蔵関	61 庚申橋 (平成7年4月1日)	☆ 123台				73.5人/日	60% (66%)
	62 武蔵関駅北 (平成9年11月1日)	430台	256	66	322	126.7人/日	75% (80%)
	63 武蔵関駅北第2 (平成13年8月1日)	298台				99.5人/日	
	64 武蔵関駅南 (平成10年5月1日)	260台	202	105	307		118% (125%)
	65 武蔵関駅西 (平成10年5月1日)	470台	277	200	477		101% (97%)
		★ 126台 ★原 14台				60.8人/日 6.9人/日	48% (51%) 49% (51%)
	66 武蔵関駅東 (平成17年3月1日)	278台	204	114	318		114% (118%)
67 武蔵関駅南第2 (平成18年4月1日)	☆ 246台				65.4人/日	27% (29%)	
合計	67施設	自転車 32,911台 原 765台	12,675 214	5,738	18,627	10,529.1人/日	87% (86%)

(注) 原は、原動機付自転車 ★は、コインポスト ☆はゲート1回利用のみ

※1 石神井公園駅南自転車駐車場は平成23年8月31日で廃止のため合計値に含まず

※2 時間制施設は石神井公園駅北第3自転車駐車場、氷川台駅第1自転車駐車場の一部  
当日施設で最初の3時間無料としている施設は練馬春日町駅自転車駐車場、江古田駅自転車駐車場、江古田駅第2自転車駐車場

(2) 放置自転車対策事業

練馬区からの受託事業として、放置自転車対策事業を行った。

① 放置自転車等の撤去実績

区 分	平成23年度	平成22年度	増減数
自 転 車	25,693台	26,322台	△629台
原動機付自転車	385台	396台	△11台
計	26,078台	26,718台	△640台

② 自転車集積所の運営（保管・返還）

返還日時 毎日午前9時30分から午後5時30分まで（年末年始を除く）

撤去手数料 自転車4,000円、50cc以下の原動機付自転車7,000円

保管期間 撤去日翌日から1ヶ月間

<自転車集積所一覧>

施設名	所在地	開設年月日	収容可能台数
中村自転車集積所	中村一丁目9番14号	平成元・10・1	2,100台
平和台自転車集積所	早宮二丁目18番35号	平成9・5・1	1,280台
石神井台自転車集積所	石神井台三丁目17番16号	平成5・8・1	1,200台
富士見台自転車集積所	富士見台三丁目30番20号	平成17・10・1	3,600台
合 計		4施設	8,180台

<返還実績>

区 分	平成23年度	平成22年度	増減数
保管自転車等台数	25,079台	25,828台	△749台
返還自転車等台数	12,486台	13,993台	△1,507台
返 還 率	49.8%	54.2%	△4.4%

※保管自転車等台数は、撤去台数から廃棄台数（使用できない自転車の処分台数）を減じた台数

③ 放置自転車防止のための自転車駐車場への案内・誘導

平日 区内19駅（上井草駅・新桜台駅・光が丘駅を除く19駅）

土日 区内9駅（練馬駅・中村橋駅・富士見台駅・練馬高野台駅・石神井公園駅  
・大泉学園駅・上石神井駅・氷川台駅・平和台駅）

<誘導員等の配置実績>

	平成23年度	平成22年度	増減数
延べ人数	33,489人	32,420人	1,069人
延べ時間数	141,528時間	134,965時間	6,563時間

④ 放置自転車等の問い合わせ対応

『自転車問い合わせセンター』の運営

受付日時 毎日午前9時30分から午後5時30分まで（年末年始を除く）

<内容および件数>

区分	平成23年度	平成22年度	増減数
即撤去	5,818件	6,782件	△964件
赤札撤去	1,935件	1,812件	123件
駐輪場案内	2,551件	2,258件	293件
その他	106件	144件	△38件
計	10,410件	10,996件	△586件

※即撤去は、放置禁止区域内の放置自転車撤去

※赤札撤去は、放置禁止区域外の放置自転車撤去

⑤ 自転車対策地域協議会の設立支援および買物自転車対策

区内駅周辺の午後における買物自転車の放置問題解決に向け、地域の商店街・商店会・町会・自治会・小中学校・PTAなど、地域で中核となっている団体で構成する会議体（自転車対策地域協議会）の設立支援に努めた。

○ 江古田駅周辺

江古田駅周辺の午後の時間帯別放置自転車等の実態調査を行い、練馬区商店街連合会理事会および江古田駅周辺の11商店会役員会において、自転車対策地域協議会設立に向けての協力依頼を行った。

また、江古田駅周辺で、放置自転車防止キャンペーンを実施した。

○ 氷川台駅周辺

氷川台駅周辺の午後の時間帯別放置自転車等の実態調査を行い、駅周辺の3商店会へ実態調査の報告を行った。

(3) 無料自転車駐車場の管理運営

練馬区との協定に基づき、無料自転車駐車場の管理運営を行った。

<施設数および収容台数>

区 分	平成24年3月31日現在	平成23年3月31日現在	増 減 数
無料自転車駐車場	6施設 1,326台	6施設 1,326台	0施設 0台
(うち原動機付自転車)	(2施設 61台)	(2施設 61台)	(0施設 0台)

(4) 幼児2人同乗用自転車レンタル事業

子育て世帯の支援策として経済的負担の軽減と幼児2人同乗用自転車の普及促進を先導的に図ることと併せて、自転車利用の安全啓発を目的とした自転車のレンタル事業を行った。

<23年度自転車保有台数> 270台

<安全講習会の開催> 平成23年8月7日

平成24年2月5日

参加人数 111名

## 6 資源循環の推進に関する事業

〔定款第4条第6号〕

公社は、資源循環の推進を図り循環型社会の形成に寄与することを目的に、平成22年4月から練馬区内の家庭から排出される粗大ごみの収集と容器包装プラスチックの回収事業を練馬区から受託した。また、平成22年11月からは、練馬区資源循環センターの管理運営事業を区から受託し、区民が粗大ごみや資源を直接持ち込める事業や粗大ごみの再利用事業、循環型社会形成に向けた普及啓発事業およびリサイクル活動支援事業などを行っている。

さらに、平成23年10月からは、金属類資源化事業および廃食用油からのバイオディーゼル燃料（BDF）精製事業を区から受託した。

### （1）粗大ごみ収集事業

練馬区内の各家庭から排出される粗大ごみは、区民が粗大ごみ受付センターに申込むことによって、指定された日に、収集を希望するか区民が直接持込みするかを選択することができる事業である。

#### <月別収集実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
収集量（t）	394.55	399.43	374.93	376.45	397.21	364.33
収集件数	13,204	14,393	14,163	15,539	15,287	14,422
前年同月比	102.5%	103.0%	100.0%	108.6%	113.0%	110.7%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収集量（t）	359.83	404.04	419.86	315.88	314.78	386.35	4,507.64
収集件数	14,292	15,926	16,809	13,438	12,047	12,598	172,118
前年同月比	100.7%	113.6%	114.0%	105.5%	92.2%	98.6%	105.3%

※収集件数は収集に向いた件数であり、未収件数を含む。

※前年同月比は収集件数である。

#### <月別持込実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
持込量（t）	45.68	48.66	45.85	43.66	42.37	35.02
持込件数	1,371	1,466	1,323	1,402	1,325	1,104
前年同月比	—	—	—	—	—	—



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
持込量 (t)	48.71	41.0	43.32	26.52	24.63	42.12	487.54
持込件数	1,394	1,329	1,673	1,026	888	1,271	15,572
前年同月比	—	133.4%	111.2%	83.8%	97.8%	132.9%	—

※前年同月比は持込件数で、持ち込んだ人数である。

## (2) 容器包装プラスチック回収事業

家庭などから排出される容器包装プラスチックをごみ集積所から回収し、圧縮・梱包、保管する中間処理施設に搬入する事業である。

中間処理施設：新倉リサイクルセンター（埼玉県和光市新倉7-8-2）

### <月別回収実績>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
回収量 (t)	449.43	457.27	458.30	459.07	461.78	444.48
前年同月比	95.6%	98.4%	101.5%	97.6%	107.1%	98.5%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回収量(t)	439.16	434.51	470.33	464.22	418.74	465.75	5,423.04
前年同月比	99.8%	99.4%	101.2%	102.2%	103.9%	101.4%	100.5%

## (3) 粗大ごみの再利用事業

区は、平成21年度からモデル事業として、粗大ごみの中から再利用可能となる木製家具等を豊玉リサイクルセンターに提供してきた。平成22年4月からは公社が受託し、同モデル事業を継続、実施した。

平成23年度からは、資源循環センターにおいて簡易な清掃・修理を施し、3つのリサイクルセンターに提供した。

### <再利用品の提供実績>

単位：点

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
豊玉RC	145	152	149	143	106	117
春日町RC	109	198	125	154	115	110
関町RC	83	201	120	146	115	109
計	337	551	394	443	336	336

施設名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
豊玉RC	92	151	153	157	117	144	1,626
春日町RC	112	151	139	164	116	145	1,638
関町RC	119	170	142	171	114	134	1,624
計	323	472	434	492	347	423	4,888

※RC：リサイクルセンターの略

#### (4) 粗大ごみからの金属類資源化事業

練馬区は、資源循環センターにおいて、家庭から排出された粗大ごみの中から電気・電子製品を分別し、鉄類や希少金属類等を回収する事業を実施した。公社は平成23年10月から当該事業を区から受託した。

##### <金属類の回収実績>

単位：kg

分類項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
鉄類	36,180	34,480	33,690	26,080	27,030	31,880	189,340
コード類	165	152	192	228	325	294	1,356
モーター トランス類	1,168	924	1,207	2,310	2,392	2,492	10,493
電子基板	287	180	314	449	514	541	2,285
ハードディスク	35	13	30	49	51	40	218
金属樹脂複合	347	149	287	604	493	569	2,449
除湿・冷風機	11	0	0	0	0	1	12
その他	28	24	19	14	21	16	122
合計	38,221	35,922	35,739	29,734	30,826	35,833	206,275

※端数処理の関係で項目毎の合計と合わないことがある。

#### (5) バイオディーゼル燃料精製事業

区は、家庭や区立の給食提供施設から排出される使用済みの食用油を回収して資源化する事業を実施した。平成23年8月に資源循環センターにBDF精製機を設置し、区内で精製することとした。公社は同年10月から当該事業を区から受託し、精製したBDFを清掃車等に活用する事業を行った。

##### <精製および給油実績>

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
精製量 (ℓ)	405	610	301	0	643	433	2,392
給油量 (ℓ)	538	536	376	0	446	546	2,443

※10月の給油量には、9月の試験精製分(315ℓ)も利用

## (6) 資源循環推進事業の普及・啓発等

### ア 相談・資料コーナーの運営

資源循環およびリサイクルに関する図書や行政関係資料および活動団体に関する資料を収集し、区民や事業者に提供している。また、コーナーにはパソコンを設置し、利用者が自由にインターネットを利用して、最新の環境情報や先進的なリサイクルへの取り組みなどの情報にアクセスできるようにした。さらに、リサイクルに取り組む個人や団体からの相談や取り組み方法などについて助言等を行った。

<実績> 相談件数 8人、利用者数 25人

### イ ホームページの運営

ホームページは資源循環センターの開設と同時に公開した。区民に事業内容の周知を図るとともに、イベント情報などを発信した。また、練馬区や公社のホームページなどにリンクを結び、練馬区のリサイクル等に関する情報にアクセスできるようにした。

<アクセス件数> 29,687件（月平均2,473件）

### ウ 施設見学会

資源循環センターは、練馬区の循環型社会形成に向けての中心的施設として、環境に配慮するとともに、BDF精製設備などを設置するほか、粗大ごみの積み替え作業も行っている。また、リサイクルに関して学習できるようリサイクル品の見本やパネルを展示し、町会・自治会、小中学校などの団体や区民、他自治体の方々に対して施設見学会を実施している。

<施設見学実績> 団体 30団体 415人、個人 85人

### エ 講習会

家庭で使用している家具類が破損した場合、すぐに廃棄するのではなく、修理して使い続けるなど「もの」を大切に、廃棄物の発生抑制や再使用につながる社会づくり形成への一助とするため、資源循環センターでは専門家を講師として招き、家具等の修理・補修講習会を開催した。

<開催状況>

#### ① 家具（椅子）の修理講習会

- 開催日時 6月28日（火） 午前9時～午後4時30分
- 参加者数 15人
- 周知方法 練馬区資源循環センターホームページ、区立図書館、区立地区区民館、区立リサイクルセンターへのチラシ配布

- ② 皮革製品（ソファ、バック）および絨毯の補修と汚れ落としの講習会
  - 開催日時 11月16日（水） 午前9時～午後4時
  - 参加者数 16人
  - 周知方法 区報、循環センターホームページ、区立図書館、区立地区区民館、区立リサイクルセンターへのチラシ配布

#### オ 家具の無料頒布会

「もの」を大切にする社会づくりへの啓発と資源循環センターのPRを目的として、区民を対象に家具の無料頒布会を開催した。

- ① 地域区民対象事業
  - 開催日時 3月17日（土） 午前10時～11時30分
  - 開催場所 資源循環センター3階普及啓発室
  - 来場者数 121人
  - 展示家具数 100点（うち提供件数91点）
  - 周知方法 谷原、貫井、高松、富士見台、高野台の5町会の回覧版および同町会内の公設掲示板への掲示
  
- ② ねりま・エコスタイルフェア参加事業
  - 開催日時 10月16日（日） 午前10時～午後3時30分
  - 開催場所 南町小学校体育館
  - 来場者数 約450名
  - 展示家具数 100点（うち提供件数96点）
  - 周知方法 区報、ねりま・エコスタイルフェアのチラシ

#### （7）集団回収支援事業

集団回収は、町会・自治会、管理組合、こども会等の団体が、自主的に資源を回収し、回収業者と契約する区民のリサイクル活動であり、集団回収実施団体として区に登録すると、報告した回収量に応じて区から1kg当たり6円の報奨金が支払われる事業である。

公社は、平成23年4月から集団回収実施団体の登録等の団体管理に関する業務、業者・団体への指導および実績報告等に関する業務を区から受託した。

<実績>

- 新規登録団体数 39団体
- 実績報告書受領件数 5,933件（4月～3月）

＜集団回収の回収実績等＞

単位：kg

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実施団体数	332 団体	358 団体	341 団体	341 団体	354 団体	345 団体
古紙	830,335	824,507	836,192	775,201	900,142	811,880
古布	40,333	55,398	46,983	35,026	33,098	31,296
びん・缶等	12,108	16,752	12,474	13,381	16,437	15,426
他	3,009	62	210	0	0	0
回収量計	885,785	896,719	895,859	823,608	949,677	858,602

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施団体数	360 団体	350 団体	344 団体	365 団体	368 団体	368 団体	—
古紙	887,304	839,347	934,558	834,629	883,267	957,517	10,314,879
古布	55,002	50,160	42,029	35,167	29,025	33,878	487,395
びん・缶等	14,432	15,415	11,872	13,552	15,007	13,903	170,759
他	0	0	0	0	0	0	3,281
回収量計	956,738	904,922	988,459	883,348	927,299	1,005,298	10,976,314

(8) 生ごみ資源化事業（容器の斡旋・助成受付）

生ごみ資源化事業は、各家庭において生ごみをコンポスト化容器や電気式生ごみ処理機を使用して堆肥化を行い、コンポスト（堆肥）として利用することによりごみの減量化を図る事業である。区は、区民がコンポスト化容器や電気式生ごみ処理機を購入する際に、あっせんや購入費の助成を行っている。

公社は、平成 23 年 4 月からコンポスト化容器のあっせんおよび購入費助成申請に関する受付業務を区から受託した。

＜実績＞ あっせん件数 0 件、購入費助成申請受付件数 2 件

## 7 地球温暖化の防止対策に関する事業 [定款第4条第7号]

### (1) 練馬区地球温暖化対策地域協議会の運営等

練馬区地球温暖化対策地域協議会（以下「協議会」という。）の事務局業務を練馬区から受託し、協議会の運営および事業に関する事務を実施している。

#### ① 協議会の運営

練馬区における地球温暖化対策を、区民・事業者・区の連携協力により推進するための組織として、「練馬区地球温暖化対策地域協議会」が設立され、地域における地球温暖化対策にかかわる、27 の区民団体、事業者団体、学識経験者、関係機関および練馬区で構成された。

当社は、関係機関のひとつとして会員となると同時に、区から協議会の事務局運営業務の委託を受けた。

<根拠>：練馬区地球温暖化対策地域推進計画（平成21年3月策定）

地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年法律第117号）

#### ② 協議会事務局組織の運営

協議会の事務局として、会員の活動支援および区民・事業者等への普及啓発等の対応を行うために、公社に地球温暖化対策室を設置し、運営した。

平成23年度には組織強化のため増員を行った。

<組織名> （財）練馬区都市整備公社地球温暖化対策室

<場所> 練馬区豊玉北5-29-8 練馬センタービル8階

#### ③ 平成23年度運営実績

○会議等の開催 総会1回 役員会3回 部会6回

○新規会員の加入 2団体 練馬東法人会、練馬西法人会（現29団体）

○給与支払事業所開設届の提出（練馬東税務署）

○地球温暖化対策地域協議会登録簿変更届の提出（環境省）

### (2) 委託事業実績

協議会の事務局として、以下のとおり、練馬区から委託された事業を実施した。

#### ① ホームページの維持管理、運営

区民等に地球温暖化対策や地域協議会の活動などについて普及啓発するため公開しているホームページの運営を行った。

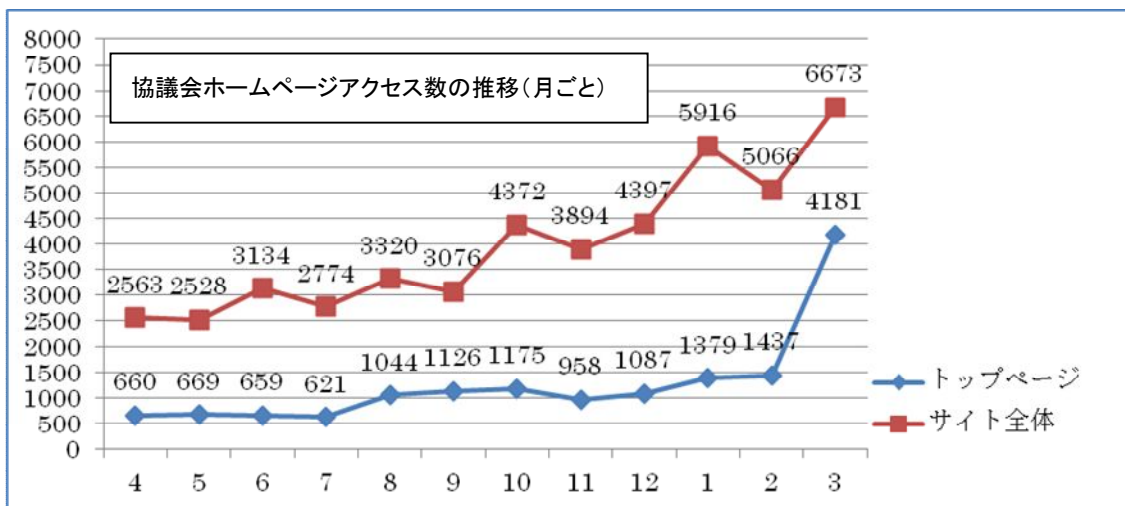
平成23年度には、地域協議会の愛称決定（ねり☆エコ）に合わせ、ホームページのURLを「ncfso.com」から「nerieco.com」に変更した。また、会員専用ページを設置するとともに、会員へメールアドレスを付与できるよう環境を整え、事務局と会員、会員相互の密接な連絡を進める体制を整備した。

ホームページは事業の周知、結果報告などの時期に合わせ19回更新した。

日常的な軽易な更新は事務局が直接行った。イベントの周知、結果報告については特設ページの作成を業者に委託し、4回更新した。

ホームページへのアクセス数は下表のとおり、順調な伸びを示した。

○アクセス件数：47,713件（平成24年3月31日現在）



## ② メールマガジンの配信

地球温暖化に関するニュースや地域協議会の事業案内を行うメールマガジンを2回配信した。また、郵送での事業案内送付を希望した区民等へ事業周知も行った。

○メールマガジン登録者：24人 郵送送付者：48人（平成24年3月31日現在）

## (3) 協議会事業の運営実績

協議会の事務局として、以下のとおり、地域協議会が練馬区から交付された補助金により実施した事業を運営した。

### ① ねりま・エコスタイルフェアの実施

東日本大震災の影響による「節電」や地球温暖化防止対策のための「省エネ・省資源」を来場者にPRし、環境に配慮した暮らし方や、練馬からできる復興支援等について区民意識の高揚を図るため、地域協議会が主催して「ねりま・エコスタイルフェア」を実施した。

公社からは、資源循環センター、自転車事業課が出展したほか、総務課を中心とした全社的な応援体制を組み、地球温暖化対策室を支援した。

<ねりま・エコスタイルフェア概要>

日時：平成23年10月16日（日）

主催：練馬区地球温暖化対策地域協議会、練馬区

会場：練馬区立南町小学校

実績：出展団体 32 来場者 15,000名

② 省エネライフ 2012 の実施

恒久的な省エネ社会を実現するために、最新の省エネ・創エネに関する住宅、設備、機器、サービス等の展示や、エコ融資など紹介を行った。また、地域協議会の活動をパネル展示などにより紹介した。

公社からは、当日の運営について各課応援体制を組み、地球温暖化対策室を支援した。

<省エネライフ 2012 概要>

日時：平成 24 年 2 月 16 日（木）～19 日（日）

主催：練馬区地球温暖化対策地域協議会、練馬区

会場：練馬区役所 1 階アトリウム

実績：出展団体 8 来場者 1,600 名

③ 区民向け地球温暖化対策講演会・事業者向け講習会の実施

下表のとおり開催した。

	第一回（区民向け）	第二回（事業者向け）	第三回（区民向け）
日時	H23. 6. 23	H23. 7. 12	H24. 2. 19
テーマ	家庭でできる節電	節電・エコライフ講習会	住宅の省エネ
会場	区役所多目的会議室	区役所 19 階会議室	区役所交流会場
講師	クールネット東京 喜納愛子	クールネット東京 笹岡源蔵 東京都トラック協会 遠藤啓二	一級建築士 山田清 日本板硝子ビルディングプロダクツ 富山貴司 エコ窓普及促進会 堤千春
実績	参加者 94 名	参加者 43 名	参加者 72 名

④ 省エネナビモニター事業の実施

電気の見える化により家庭の節電に結び付けるため、区民宅を対象に「省エネナビモニター」事業を実施した。また、練馬区が実施した「みどりのカーテンプロジェクト」参加者を対象に、昨年と今年の夏季期間中の電気使用量を比較する「みどりの省エネ大作戦」事業を合わせて実施した。

<省エネナビモニター事業概要>

期間：平成 23 年 7 月～平成 24 年 2 月

対象：区民宅 延べ 19 軒

<みどりの省エネ大作戦事業概要>

期間：平成 23 年 7 月～9 月

対象：みどりのカーテンプロジェクト参加者 1,422 軒

回答：439 件

⑤ こどもエコ・コンクールの開催

小学校 3 年生から中学校 2 年生までを対象に、環境をテーマとした作品を募集し、



最優秀作品は「ねりまエコ・スタイルフェア」で発表するとともに、絵はがき化して配布し、地球温暖化対策の啓発に活用した。

＜こどもエコ・コンクール事業概要＞

期間：平成 23 年 7 月～9 月（夏休み期間中）

対象：区内の小中学生 応募：493 件（小学校 487、中学校 6）

⑥ 地域協議会愛称およびマスコットキャラクターの募集

地域協議会の認知度を上げるために、愛称とマスコットキャラクターを募集した。

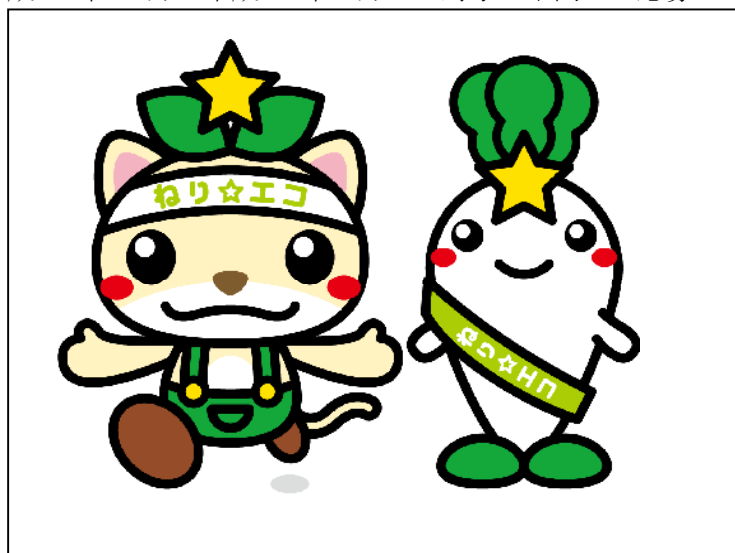
＜愛称募集事業概要＞

期間：平成 23 年 6 月～8 月 対象：区民等

応募：27 件 愛称「ねり☆エコ」

＜マスコットキャラクター募集事業概要＞

期間：平成 23 年 12 月～平成 24 年 1 月 対象：不問 応募 59 件



最優秀賞 福岡県北九州市 中本竹識氏

⑦ その他

○環境月間行事参加

H23. 6. 7～14 区役所 1 階アトリウムにて区主催の環境月間行事にパネル参加した。また「家庭の節電☆ポイント」リーフレットを作成、配布した。

○ロハスフェスタ参加

H23. 10. 29～30 都立光が丘公園にて民間主催の環境イベントに練馬区と共同で参加し、省エネナビモニター事業の紹介などを行った。

○地球温暖化防止月間行事

12 月の地球温暖化防止月間に合わせ、「冬の省エネ特集」リーフレットを作成。ホームページで公開するとともに、1,000 部印刷し、事業や区立施設で配布した。

### Ⅲ 評議員会、理事会および運営協議会の開催状況

定款第20条および第34条ならびに運営協議会規則第3条の規定に基づき、平成23年度に開催した評議員会、理事会および運営協議会は次のとおりである。各案件について決議、承認を得た。

#### 1 評議員会の開催状況

回数	開催年月日等	案 件
第1回	平成23年5月27日(金) 出席評議員 5名 出席監事 2名	議案第 1号 評議員の選任について 議案第 2号 平成22年度事業報告について 議案第 3号 平成22年度財団法人練馬区都市整備公社決算について 議案第 4号 平成22年度議案第14号「理事の選任について」の決議の取り消しについて 議案第 5号 理事の選任について 報告第 1号 公益財団法人移行認定申請の経過報告について 報告第 2号 規程等の制定および一部改正について
同意書による決議	平成23年6月30日(木)	議案第 6号 理事の辞任に伴う後任理事の選任について
第2回	平成23年11月30日(水) 出席評議員 4名	議案第 7号 議長の選任について 議案第 8号 平成23年度財団法人練馬区都市整備公社事業一般会計補正予算について 議案第 9号 平成23年度財団法人練馬区都市整備公社自転車駐車場事業特別会計補正予算について 報告第 3号 平成23年度上半期事業執行状況について 報告第 4号 平成23年度上半期予算執行状況について 報告第 5号 規程等の制定および一部改正について

回数	開催年月日等	案 件
第3回	平成24年3月28日(水) 出席評議員 5名	<p>議案第10号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業運営方針</p> <p>議案第11号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業計画</p> <p>議案第12号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社予算</p> <p>議案第13号 財団法人練馬区都市整備公社定款の廃止について</p> <p>議案第14号 財団法人練馬区都市整備公社事務局組織および処務に関する規程の一部改正について</p> <p>議案第15号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社財務規程の制定について</p> <p>議案第16号 財団法人練馬区都市整備公社社員給与規程の一部改正について</p> <p>議案第17号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社の基本財産について</p> <p>議案第18号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社常勤役員の報酬月額および6月支給賞与額について</p> <p>報告第6号 規程等の制定および一部改正について</p>

## 2 理事会の開催状況

回数	開催年月日等	案 件
同意書 による 決議	平成23年4月22日(金)	議案第26号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社定款の制定について
第1回	平成23年5月26日(木) 出席理事 10名 出席監事 2名	議案第1号 平成22年度事業報告について 議案第2号 平成22年度財団法人練馬区都市整備公社決算について 議案第3号 運営協議会委員の選任について 議案第4号 評議員会の開催について 報告第1号 公益財団法人移行認定申請の経過報告について 報告第2号 規程等の制定および一部改正について
同意書 による 決議	平成23年5月27日(金)	議案第5号 理事長および常務理事の選定について
第2回	平成23年11月28日(月) 出席理事 10名 出席監事 1名	議案第6号 平成23年度財団法人練馬区都市整備公社事業一般会計補正予算について 議案第7号 平成23年度財団法人練馬区都市整備公社自転車駐車場事業特別会計補正予算について 議案第8号 評議員会の開催について 報告第3号 平成23年度上半期事業執行状況について 報告第4号 平成23年度上半期予算執行状況について 報告第5号 規程等の制定および一部改正について
第3回	平成24年3月27日(火) 出席理事 8名 出席監事 2名	議案第9号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社経営理念および経営方針の決定について 議案第10号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業運営方針 議案第11号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業計画 議案第12号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社予算

回数	開催年月日等	案 件
		<p>議案第13号 財団法人練馬区都市整備公社定款の廃止について</p> <p>議案第14号 財団法人練馬区都市整備公社事務局組織および処務に関する規程の一部改正について</p> <p>議案第15号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社財務規程の制定について</p> <p>議案第16号 財団法人練馬区都市整備公社社員給与規程の一部改正について</p> <p>議案第17号 公益財団法人練馬区環境まちづくり公社運営協議会委員の報酬等に関する規程の制定について</p> <p>議案第18号 まちづくりセンター所長の任命について</p> <p>議案第19号 評議員会の開催について</p> <p>報告第6号 規程等の制定および一部改正について</p>

### 3 運営協議会の開催状況

回数	開催年月日等	案 件
第1回	平成23年5月25日(水) 出席委員 14名	諮問第 1号 平成22年度事業報告について 諮問第 2号 平成22年度財団法人練馬区都市整備公社決算について 報告第 1号 公益財団法人移行認定申請の経過報告について 報告第 2号 規程等の制定および一部改正について
第2回	平成23年11月25日(金) 出席委員 6名	諮問第 3号 平成23年度財団法人練馬区都市整備公社事業一般会計補正予算について 諮問第 4号 平成23年度財団法人練馬区都市整備公社自転車駐車場事業特別会計補正予算について 報告第 3号 平成23年度上半期事業執行状況について 報告第 4号 平成23年度上半期予算執行状況について 報告第 5号 規程等の制定および一部改正について
第3回	平成24年3月26日(月) 出席委員 8名	諮問第 5号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業運営方針 諮問第 6号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社事業計画 諮問第 7号 平成24年度公益財団法人練馬区環境まちづくり公社予算 報告第 6号 規程等の制定および一部改正について

#### IV 評 議 員 名 簿

平成24年3月31日現在

役 職 名	氏 名	備 考
評 議 員 評 議 員 評 議 員 評 議 員 評 議 員	井 戸 勤 緒 方 巧 小 勝 忠 男 野 田 宣 博 山 中 協	

## V 役員名簿

平成24年3月31日現在

役職名		常・非	氏名	備考
理事	理事長	常勤	村松 昭	
	常務理事	常勤	池田 孝	
	理事	非常勤	上野 定雄	
	理事	非常勤	杉浦 浩	
	理事	非常勤	篠利 雄	
	理事	非常勤	細美 貴文	
	理事	非常勤	飯利 誠	
	理事	非常勤	横倉 尚	
	理事	非常勤	横山 正二	
	理事	非常勤	鈴木 正邦	
	理事	非常勤	野口 和俊	
監事	監事	非常勤	皆川 恒男	
	監監	非常勤	小泉 鐵男	



## VI 運営協議会委員名簿

平成24年3月31日現在

役職名	氏名	備考
会長 会長職務代理 委員 委員 委員 委員 委員	永井貞夫 高橋司郎 森田勇 北爪快昌 小澤實 鈴木裕 太田正行 相馬功紀	